



ATIS
アメリカ合衆国 20005
ワシントン DC NW
G ストリート 1200
スイート 500
www.atis.org

連絡先:
マーセラ・ウルフ
広報・マーケティング
コミュニケーションマネージャー
Phone: +1-202-434-8851
Email: mwolfe@atis.org



Beyond 5G 推進コンソーシアム
〒100-8926
東京都千代田区霞が関 2-1-2
<https://b5g.jp/>

連絡先:
Beyond 5G 推進コンソーシアム
事務局
Phone: 03-5253-5719
Email: b5g_consortium@soumu.go.jp

報道発表

2022年5月24日 即日発表

ATIS・Next G Alliance と日・Beyond 5G 推進コンソーシアム 協力覚書の締結を発表

ワシントン/ 東京 (2022年5月24日) - ATIS・[Next G Alliance](http://www.atis.org) と日・Beyond 5G 推進コンソーシアム (B5GPC) は、本日、第6世代 (及びそれ以降) 移動通信ネットワークに関連する活動における相互協力についての協力覚書 (MoU) の締結を発表しました。Alliance for Telecommunications Industry Solutions (ATIS) により設立された Next G Alliance は、北米がワイヤレス通信技術において、6Gへの第一義的な注力と民間セクター主導の取組を通し、この先10年のリーダーシップを高めていくに当たり、

主導的役割を担う団体です。B5GPC は、強く活力ある 2030 年代の社会を実現させるために、5 Gに次ぐ次世代移動通信システムである Beyond 5G の早期かつ円滑な導入、及び Beyond 5G の国際競争力向上を目指しています。

ATIS の社長兼 CEO であるスーザン・ミラー氏と Beyond 5G 推進コンソーシアム会長五神真氏によって署名された MoU は、両組織による、第 6 世代（及びそれ以降）移動通信ネットワークに関わる情報や発表の交換の方法について定めています。また、国際的な交流イベントの共催や、プロジェクト・プログラムの共同実施など、連携した研究開発プロジェクトに両者がどのように携わっていくかについても包含されています。

ATIS の社長兼 CEO のスーザン・ミラー氏は次のとおり述べています。「Next G Alliance は、世界の 6 Gマーケットやより広く環境に対し総合的な視点をとって、北米の 6 Gビジョンを生み出し、[National 6G Roadmap](#) の中でその実現のための取組を位置づけてきました。」 「Next G Alliance と Beyond 5G 推進コンソーシアムとの協力関係は、将来の世界的な 6 G移動通信のエコシステムの発展の中での、両組織の目標を推進させるでしょう。」

Beyond 5G 推進コンソーシアム会長の五神真氏は次のように述べました。「B5GPC は日本における Beyond 5G 推進の原動力であり、2030 年代の未来における次世代移動通信ネットワークである Beyond 5G の実現に向けた、Beyond 5G のビジョンを共有してきました。B5GPC と Next G Alliance との協力関係は、世界で Beyond 5G を発展させるという我々の目標を実現するための鍵となるものであり、中尾彰宏氏が委員長を務める B5GPC の国際委員会の助力の下、協力体制を強化し、具体的な活動を実行に移すことを期待しています。」

###

Next G Alliance について

Next G Alliance は、80 以上の団体と、産学官各母体から参加する 600 以上の領域の専門家を束ねており、民間セクター主導の取組を通し、次の 10 年にかけて、北米の移動通信技術におけるリーダーシップを発展させることを目指す、大胆な新しいイニシアティブです。同団体は、特に技術の商業化に力点を置いており、活動には研究開発、製造、標準化、市場への即応力の全てのプロセスを含みます。活動に加わりたい方は、ATIS メンバーシップディレクター[リッチ・モーラン](#)まで御連絡ください。Next G Alliance についての詳細はこちらから：<https://nextgalliance.org/>

ATIS について

ATIS は、先進的な技術・ソリューション開発団体として、ICT 関連の世界的トップ企業とともに、業界における事業のプライオリティの発展を目指しています。ATIS を設立した [Next G Alliance](#) は、6 G及びそれ以降の世代の通信につき、北米におけるリーダーシップを発揮するための基礎を築きます。さらに、ATIS の 150 の構成企業は、5 G や、違法な自動通話システムによる被害の抑制、IoT、スマートシティ、人工知能によ

り可能になった通信、分散型元帳/ブロックチェーン技術サイバーセキュリティ、緊急時サービス、サービス品質、請求サポート、演算その他様々な領域に取り組んでいます。事業におけるこれらの優先課題は、設計やイノベーションの段階から、標準、仕様、必要条件の策定、ビジネスユースケース、ソフトウェアツールキット、オープンソースの課題解決や相互運用性のテストの段階まで、非常に迅速なサイクルで発展します。

ATIS は、米国規格協会（ANSI）により認定を受けており、3rd Generation Partnership Project（3GPP）の北米における協力関係にある団体であり、oneM2M global initiative の共同設立者、国際電気通信連合（ITU）や米州電気通信委員会（CITEL）のメンバーでもあります。ATIS についてもっと知りたい方は www.atis.org を御覧になるか、[Twitter](#) か [LinkedIn](#) で ATIS をフォローしてください。

Beyond 5G 推進コンソーシアムについて

Beyond 5G 推進コンソーシアムの目的は、2030 年代に実用化が見込まれる、第 5 世代移動通信システムに続く次世代の移動通信システムである Beyond 5G の準備を進め、それに伴う電気通信技術利用の堅実な発展に貢献することです。詳しく知りたい方は、[こちら](#)から。